発　行　日：２０２２年７月１日　第 24 号
発行責任者：岐阜高山教務所長　海老原　章
Tel（058）266-1378
fax（058）266-1392



# 岐阜高山教務所だより

## 岐阜高山教区慶讃法要お待ち受け大会について（２０２２/１０/１６）※再掲

先月に引き続き教区慶讃法要お待受け大会の概要をお知らせいたします。大会には各寺院から代表として 1 名にご出席いただくことを予定しております。詳細については「岐阜高山教区宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年･立教開宗八百年慶讃法要お待ち受け大会の開催について（ご案内･予告）（岐高教発第 40 号）」をご確認くださいますようお願いいたします。

記

【期　日】　2022年10月16日（日）14時から16時30分まで

【対　象】　各寺寺族から代表1名
同朋の会推進員連絡協議会各組代表（岐阜地区）
真宗同朋の会役員･支部長（高山地区）
組門徒会長
坊守会各組代表

【会　場】　岐阜別院（岐阜市大門町1）

【日　程】　13:00～14:00　受付
14:00～14:30　開会式･勤行（同朋唱和）･新門、内局挨拶
14:30～14:45　呼びかけ（教区重点施策について）
14:45～15:00　休憩　15分
15:00～16:15　記念講演　75分　梶原　敬一氏
16:15～16:30　閉会式

【その他】　各寺から代表として1名にご出席を賜りますようお願いいたします。
なお出欠の確認を後日させていただく予定ですので、ご承知おきのほど、よろしくお願いいたします。

## 今月のテレホン法話

テーマ
いのちの出会い「真実の声を」
℡(058)265-0033
7月1日～末日
高田 信 氏
（岐阜高山教務所員）

## 暁天講座のお知らせ

真夏の早朝の清々しい空気の中での聞法の場として、「暁天講座」が各地域で開催されます。
詳細につきましては、同封しておりますポスター・チラシをご確認いただきますようお願いいたします。

## 夏のつどいのご案内
## （ごぼう夏のつどい 7/25）
## （岐阜地区児連夏のつどい 7/27）

このたび、夏のつどいを開催いたしますので、奮ってご参加くださいますようお願いいたします。

記

【高山地区】
期日：7 月 25 日(月)
会場：高山別院(高山市鉄砲町 6)
※詳細は同封していますチラシを確認ください。

【岐阜地区】
期日：7 月 27 日(水)
会場：岐阜東別院(岐阜市大門町 1)
※詳細は先月に同封いたしましたチラシを確認ください。

## 新入職員教務所研修について

宗務役員新入職員の教務所研修が、下記のとおり岐阜高山教務所において実施されています。電話対応、受付、研修会参加等の実習を行いますので、不慣れな対応もあろうかと存じますが、ご了承いただき、研修のご協力をお願いいたします。

① 研修者 古賀 泉美(総務部事務見習)
② 研修期間 6月14日(火)～7月18 日(月)

## 敬 弔

ご生前のご遺徳を偲び、
謹んで哀悼の意を表します。

高山２組 了心寺
白尾 公兼 様 ６月２６日命終

## ７月の主な行事

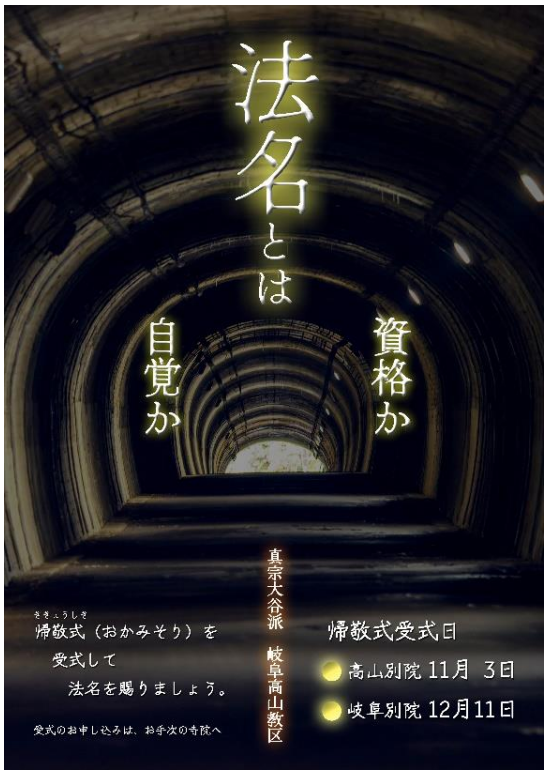
1 日(金)〔14 時〕同朋の会推進員連絡協議会役員会岐
〔13 時半〕青少年会議高
4 日(月)〔13 時半〕教区教化委員会
5 日(火)〔13 時半〕高山支部坊守会総会
7 日(木)〔14 時半〕教務員会岐
8 日(金)〔14 時〕児連会議岐
11 日(月)〔13 時半〕サラナン岐
〔13 時半〕解放推進協議会常任委員会郡上教会
12 日(火)〔14 時〕帰敬式スタッフ会高
〔19 時〕教化学研修室学習会岐
13 日(水)〔14 時〕教区財務委員会 WEB
〔15 時〕参事会・常任委員会 WEB
15 日(金)〔14 時〕児連会議岐
20 日(水)〔14 時〕教区坊守会委員会安養寺
〔18 時半〕仏教公開講座岐
21 日(木)〔13 時半〕教区会岐阜高山教務所
22 日(金)〔14 時〕教区門徒会高山支所
25 日(月)ごぼう夏のつどい
〔9 時〕暁天講座東濃地区
〔13 時〕サラナン岐
26 日(火)〔14 時〕同朋の会推進員連絡協議会総会岐
27 日(水)岐阜地区児連夏のつどい
〔16 時〕教化研究所基調講義高
28 日(木)〔14 時〕育成部会岐
29 日(金)〔14 時〕正副組長会・組門徒会長会
31 日(日)〔6 時半〕暁天講座安八地区

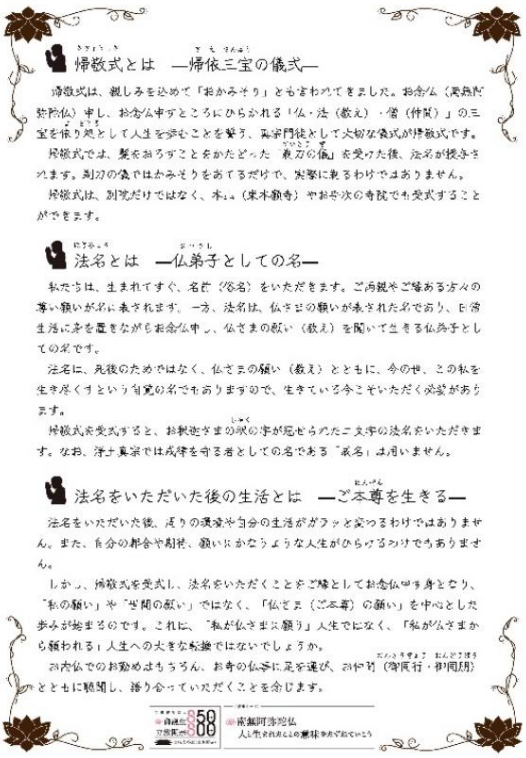
# 帰敬式受式奨励ポスター及びチラシについて（慶讃事業推進委員会広報部会）

このたび、岐阜高山教区慶讃事業推進委員会広報部会において、帰敬式受式奨励ポスター及びチラシを作成いたしました。

仏さまの願い（教え）を聞いて生きる仏弟子が一人でも誕生されることが願われています。

どうぞ貴寺ご門徒をはじめ有縁の方々にお渡しいただき、受式をおすすめいただきますよう願い申し上げます。





帰敬式とは　―帰依三宝の儀式―

帰敬式は、親しみを込めて「おかみそり」ともよばれてきました。お念仏（南無阿弥陀仏）申し、お念仏申すところにひかれる「仏・法（教え）・僧（仲間）」の三宝を依り処として人生を歩むことを誓う、真宗門徒として大切な儀式が帰敬式です。

帰敬式では、髪をおろすことをかたどった「鬘刀の儀」を受けた後、法名が授与されます。剃刀の儀ではかみそりをあてるだけで、実際に剃るわけではありません。

帰敬式は、別院だけではなく、本山（東本願寺）やお手次の寺院でも受式することができます。

法名とは　―仏弟子としての名―

私たちは、生まれてすぐ、名前（俗名）をいただきます。ご両親やご縁ある方々の尊い願いが名に表されます。一方、法名は、仏さまの願いが表された名であり、日常生活に身を置きながらお念仏申し、仏さまの願い（教え）を聞いて生きる仏弟子としての名です。

法名に、死後のためではなく、仏さまの願い（教え）とともに、今の世、この私を生き尽くすという自覚の名でもありますので、生きている今こそいただく必要があります。

帰敬式を受式すると、お裏方さまの院の字が冠せられた二文字の法名がいただきます。なお、浄土真宗では戒律を守る者としての名である「戒名」は用いません。

法名をいただいた後の生活とは　―ご本尊を生きる―

法名をいただいた後、周りの環境や自分の生活がガラッと変わるわけではありません。また、自分の都合や期待、願いにかなうような人生がひらけるわけでもありません。

しかし、帰敬式を受式し、法名をいただくことをご縁としてお念仏申す身となり、「私の願い」や「世間の願い」ではなく、「仏さま（ご本尊）の願い」を中心とした歩みが始まるのです。これに、「私が仏さまに願う」人生でにおく、「私が仏さまから願われる」人生への大きな転換ではないでしょうか。

お内仏でのお勤めはもちろん、お寺の仏事に足を運び、お仲間（御同朋・御同行）とともに聴聞し、語り合っていただくことを念じます。

Shinran 850th 800th　南無阿弥陀仏

# お待受け記念事業について

今年度は10月16日にお待ち受け大会が予定されていますが、各地区教化センターでもお待ち受け事業が計画されています。

岐阜地区教化センターでは、例年7月・8月に行われている暁天講座を「南無阿弥陀仏　人と生まれたことの意味をたずねていこう」を共通テーマに掲げ、岐阜・郡上・東濃・安八、それぞれの地区ごとに開催されます。この場にはセンターから委員が出向き、教化方針等についてお伝えさせていただく予定です。

また、飛騨御坊真宗教化センターでは、別院報恩講期間中の11月1日に行われる真宗公開講座をはじめ、5 回の講座を立教開宗の精神を確かめる内容で慶讃お待ち受け事業として開催します。

<宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃テーマ>

南無阿弥陀仏　人と生まれたことの意味をたずねていこう

# 有権者名簿の縦覧について

下記のとおり宗議会議員選挙「有権者名簿」の縦覧期間についてお知らせいたします。

縦覧期間　2022年7月15日～8月20日　　縦覧場所　岐阜高山教務所

※「縦覧」とは、有権者又は選挙人が、定められた期間中に自身の記載内容を確認することです。

# 第１３組　副組長　補欠選挙結果について

第13 組副組長　野里正円氏の辞任に伴う、補欠選挙結果について下記のとおりご報告します。

1　副組長当選人の氏名　　仲谷　俊昭（第13 組　往明寺）

# 教務所での本山出版物の窓口販売の継続について（重要）

昨年より所長巡回及び教務所だより等で、2021年度末（2022年6月30日）をもって、岐阜高山教務所及び高山支所での本山出版物の窓口販売を終了させていただく旨をお伝えしておりましたが、皆さまからのご要望にお応えし、岐阜高山教務所においては来年度以降も出版物の窓口販売を継続させていただくこととなりました。高山支所においてはお伝えのとおり2022年6月30日をもって販売を終了させていただきます。

なお、2022年度からは本山からの出版物の配送が月2回程度と大幅減便になるため、お急ぎのご注文に際しては、お手数ですが出版物通販サイト「TOMO ぶっく」もしくは電話にて本山出版部へ直接ご注文いただきますようお願い申し上げます。（本山出版部℡075-371-9189）

# 仏教公開講座のご案内（７/20）

このたび第 204 回（7 月）仏教公開講座を開催いたします。

多くの有縁の同朋と共に、仏法聴聞の場に出遇っていただきますようご案内申し上げます。

記

日　時　7 月20日（水）午後6時30分から

講　師　池田　勇諦　氏（大谷派講師・同朋大学名誉教授）

講　題　親鸞聖人の「立教開宗」と私

会　場　岐阜別院本堂

聴講料　当日券（500 円）

【先生からのメッセージ】

親鸞聖人が浄土真宗を開かれたことは、それが宗派レベルの話でなく、恩師法然上人の「浄土宗」なる本願念仏の仏道を「浄土真宗」と体解開顕されたことであった。そのことが私たち自分にとって、いかなる歩みとなる出来ごとなのか、一点聞思したい。